



生徒も参加して行われた散餅・散銭の儀

統合中学校の安全を祈願

統合中学校新校舎建設工事上棟祭

猪苗代町統合中学校新校舎建設工事上棟祭は7月15日、統合中学校新校舎建設地内で行われ、関係者が竣工後の安全を祈願しました。神事では、磐梯神社の伊東正則宮司が祝詞を奏上し、前後公町長らが玉串をささげた後、前後町長と渡辺真一郎町議会議長があいさつを述べました。

また、町内3中学校の生徒代表と猪苗代中学校の3年生が参加して散餅・散銭の儀が執り行われました。

磐梯山噴火犠牲者を追悼

磐梯山噴火殉難者供養祭

明治21年の磐梯山噴火犠牲者を追悼する磐梯山噴火殉難者供養祭は7月15日、西円寺で執り行われました。

磐梯まつり実行委員長の國井宗雄町商工会長が「噴火による尊い犠牲を忘れず、教訓として後世に伝えとともに、磐梯山の美しい自然を残していきます」と式辞を述べ、前後公町長が供養の辞を述べました。読経に続いて参列者が焼香し、470人余りの犠牲者を追悼しました。



犠牲者を追悼し焼香する國井実行委員長

猪苗代とガーナの名所が切手に

ホストタウン登録記念切手寄贈

日本郵政東北支社は7月20日、東京オリンピック・パラリンピックで本町がガーナのホストタウンに登録されたことを記念したフレーム切手を発売しました。

7月16日には本町への贈呈式が町役場で行われ、長沼常雅弥五島郵便局長が前後公町長にフレーム切手を手渡しました。切手には、磐梯山や猪苗代湖、野口英世博士の生家のほか、ガーナの名所である独立記念広場などの写真が使われています。



前後町長にフレーム切手を手渡す長沼局長(右から2人目)

災害時に連携した協力体制を

災害時応急復旧工事協定調印式

町内の土木・建設関係業者13社でつくる町災害救援協力会と町は7月14日、地震や水害などの災害時における応急復旧工事に関する協定を締結しました。2009(平成21)年の締結時から会員が4社増えたため改めて協定を結びました。

締結式は同日、町役場で行われ、同会の永島優子会長と前後公町長が協定書に調印しました。永島会長は「今後も町と連携しながら災害に備えていきたいです」とあいさつを述べました。



協定書を交わした永島会長(前列右から3人目)ら



発表者と審査員の皆さん

Pick Up

今月のイベント

青少年メッセージ2021 青少年の主張猪苗代町大会



特別賞を受賞した加藤さんの発表

審査の結果、長瀬小学校6年生の加藤百愛さんと猪苗代中学校3年生の緑川ももかさん、猪苗代高校2年生の安部拓海さんの3人が最優秀賞を受賞。このうち、「私の『生きる』』と題して命の大切さや将来の夢について発表した長瀬小の加藤さんが特別賞に選ばれました。

「夢や希望、地域づくりに関すること」、「命の尊さや絆の大切さに関すること」の三つのテーマの中から子どもたちが家庭や学校で感じていることや実行していることなどを自由な発想で発表しました。

まちの応援マガジン いなわしろ 広報猪苗代 Aug.2021 8 No.730

今月の表紙



【撮影日】 7月19日

【撮影場所】 緑小学校

東京オリンピックで本町のホストタウン相手国であるガーナを応援しようと、7月19日の小中学校の給食ではガーナ風の献立が企画されました。おいしそうに「ジョロフライス」を頬張る緑小学校6年生の小檜山悠斗さんです。【関連9ページ】

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 まちのわだい
- 04 五輪ガーナ選手団 本町で事前合宿
- 06 国民健康保険のお知らせ
- 08 ホットニュース／地域おこし協力隊通信
- 09 スクールトピックス
- 10 いなわしろタウンページ
- 14 暮らしの情報広場
- 16 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー